

はじめに	1
序 章 問題提起	9
1 連邦制とマルチナショナル連邦制	9
2 マルチナショナル連邦制とカナダ政治の基本的問題	12
第1章 ケベック問題の所在	19
1 ケベック問題の歴史的背景	19
2 ケベック問題の社会・経済的背景	28
3 トルドーとレヴェック——ケベック問題への異なる対応	35
第2章 憲法闘争の第1幕	47
—— 3つの憲法構想を巡る憲法闘争	
1 ケベックにおける「特別の地位」の構想期	47
1 ライアの「特別の地位」構想	51
2 ケベック自由党の「特別の地位」	54
3 レヴェックの「主権連合」	56
4 トルドーの連邦制論	58
2 ケベックにおける「特別の地位」の瓦解期	62
1 1968年の連邦・州憲法会議におけるケベック州政府の見解	62
2 「公正な社会」——「特別の地位」への反発	65
3 「特別の地位」の撤回	68
3 小 括	75
第3章 憲法闘争の第2幕	81
——ケベック言語法を巡る政治闘争	
1 フランス語憲章の制定前史	82
2 フランス語憲章の考察	86
3 フランス語憲章の各論の考察	94

第4章 憲法闘争の第3幕	105
——カナダ1982年憲法および人権憲章制定を巡る憲法闘争	
1 トルドーの憲法改正案とケベック州政府の立場	105
1 トルドーの憲法改正案	109
2 権利の概念についてのケベック州政府の立場	112
——1975年におけるケベックの人権憲章を巡る議論	
2 カナダとケベックの間の人権憲章を巡る闘争	119
——1980年および1981年の連邦・州憲法会議を中心に	
1 1980年の連邦・州憲法会議	119
2 1981年の連邦・州憲法会議	136
3 憲法闘争の総括——トルドーとレヴェックの対決の意味するもの	145
第5章 カナダ憲法闘争の今日的意義	163
結 論	175

あとがき

参考文献

索引